

44

て、~~数~~一概に「はい」が、山生の人達には
 ちよんお徳の「あううーい」。武蔵印の散歩が
 「いーいー」って、誰と出掛けたいの散
 歩は銀瓶とまねての、連中はありだ。たあう
 一泊旅行するおんこ「い」といって宿屋へ
 泊ったうううい、たううと、現すのた
 却外一文記佳電おんこ出末「こ」と「歩」も
 却外「出」こと「お井筒」のら「い」のた。
 たあうううう「い」連中の旅とす「と」よくと
 の土曜の人のう反応を買「い」と「あ」。職人

おんこ「お」田舎で武蔵「散」らうのは「い」は「い」は「い」
 「い」おんこ「い」さう「い」おんこ「い」無意味「い」
 「い」おんこ「い」たこと「い」非常「い」おんこ「い」不快を呼
 ぶ「い」~~おんこ~~「い」ある。し「い」これ「い」は「い」は「い」は「い」
 「い」こと「い」と思ふ。「い」つまり東京「い」の「い」帝茶飯事
 「い」おんこ「い」おんこ「い」は「い」大愛奇妙「い」もの「い」映「い」で「い」邊「い」
 「い」おんこ「い」大体「い」おんこ「い」と「い」賛「い」沢「い」た「い」と「い」こ「い」叱「い」ら「い」
 「い」おんこ「い」おんこ「い」。東京「い」におんこ「い」田舎「い」おんこ「い」成金「い」おんこ「い」
 「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」
 「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」おんこ「い」

村松正俊

東京 文房堂製